

富士山邑

NARUSAWA

鳴沢村議会だより

7月12日『暮らしに花を』教室

夏の花の寄せ植え教室が、和やかな雰囲気のなか開催されました。

次回、秋の花の寄せ植えは10月18日開催予定です。



2017
No.29

平成29年8月1日発行

5月臨時会

- 正副議長就任あいさつ・議会構成など

P2~3

6月定例会

- 副村長の選任に同意など ~5月臨時会・6月定例会で決まったこと~
- 一般質問 村政を聞く!!
- 追跡リポート あの質問のゆくえ
- 2年連続で奨励賞を受賞! ~山梨県広報コンクール~
- 村民の声「鳴沢村のブルーベリーを全国に!」

P4~8

P9~11

P12

P13

P14

発行/編集 鳴沢村議会 広報常任委員会

〒401-0398 山梨県南都留郡鳴沢村1575番地 TEL.0555-85-2311 FAX.0555-85-2461

E-mail gikai@vill.narusawa.lg.jp

鳴沢村議会

検索

富士山邑

議会構成が決まりました

議長に佐藤博水氏

副議長に渡辺圭一氏

5月10日に開催された平成29年第1回臨時会において、正・副議長が辞職願いを提出したため、議長選挙などを行い、新しい議会構成を決定しました。

議長 就任あいさつ

開かれた議会運営を目指して



議長
佐藤博水

去る5月10日の臨時議会において、議員各位のご推挙を賜り、伝統ある鳴沢村の第36代議會議長に就任いたしました。

誠に光栄であると共に、議会を代表するその責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

鳴沢村と村議会のさらなる発展の為、全身全霊を傾注し、議員各位や諸先輩のご指導とご協力を頂戴しながら、誠心誠意働いてまいる所存です。

少子化、超高齢化社会が著しく進展し、厳しい財政状況が継続しているなか、多くの重要課題や諸問題が山積しています。

二元代表制の中で、これらの状況に緊張感を持ち、是々非々の姿勢で、一層活発な議論と提言を考えています。

将来を見据え安心・安全な住みよい鳴沢村形成を常に意識し、住民に理解されるよう説明責任を果たし、開かれた議会運営を目指したいと思っています。

浅学非才の私ですが、今後とも、村民の皆様をはじめ議員各位の絶大な、ご支援とご協力をお願い申し上げ、益々のご健勝とご多幸を祈念し、就任の挨拶といたします。

副議長 就任あいさつ

総合戦略の推進など対策が必要



副議長
渡辺圭一

この度、5月臨時議会において、議員各位のご推挙をいただきまして、副議長を拝命いたしました。

このところの、少雨と猛暑とで、農作物や野菜の生育にも被害が出ているようです。

九州北部での豪雨による大災害等、異常気象による被害が心配されます。

米トランプ大統領による、政権の不安定感は否めず、国内でも安倍総理の支持率低下など、先が見えない

状況にあります。

当村も少子高齢化や人口減少は加速しており、総合戦略の推進など対策が必要を感じます。

鳴沢村の益々の発展の為、議会の発展の為に、一員として微力ではありますが、誠心誠意努めさせていただきます。

今後とも、皆様のご指導とご協力をいただきたくお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

議会運営委員会

議会運営全般に関することや一般質問の調整をはじめ、議長の諮問に関する調査、議案・請願などの審査を行います。



委員長 三浦 利雄
副委員長 小林 昭一
委員 三浦 直樹
〃 小林 清一
〃 渡邊 政司

委員長 三浦 利雄

総務教育厚生常任委員会

総務、税務、教育、厚生に関する事務、その他の委員会に属さない村政一般事項に関する審査を行います。



委員長 小林 昭一
副委員長 渡辺 圭一
委員 渡邊 政司
〃 三浦 利雄
〃 佐藤 博水

委員長 小林 昭一

建設産業経済常任委員会

土木、建築、水道、産業、経済、観光に関する事項の審査を行います。



委員長 三浦 直樹
副委員長 小林 清一
委員 渡辺 圭一
〃 渡邊 明雄
〃 小林 利雄

委員長 三浦 直樹

広報常任委員会

議会だよりへ掲載する記事の作成や編集、発行を担当し、議会の広報に関するこを行います。



委員長 小林 清一
副委員長 渡邊 明雄
委員 三浦 直樹
〃 小林 昭一
〃 渡邊 政司

委員長 小林 清一

予算決算常任委員会

予算、決算などに関連する事項の審査を行います。



委員長 渡邊 政司
副委員長 小林 利雄
委員 全議員

委員長 渡邊 政司

●鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合議会議員 小林昭一、渡邊政司、渡邊明雄、小林利雄

●河口湖南中学校組合議会議員 小林昭一、渡邊政司、渡邊明雄、小林利雄

●富士五湖広域行政事務組合議会議員 小林清一、三浦利雄

●青木が原ごみ処理組合議会議員 三浦直樹、渡辺圭一、佐藤博水

●青木ヶ原衛生センター議会議員 渡辺圭一、小林清一、三浦利雄

●山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員 三浦直樹

●議会選出監査委員 渡邊明雄

5月臨時会

〈会期：5月10日（1日間）〉

専決承認

軽自動車税「環境性能割（※）」の導入を延期

税条例、国保税条例一部改正の専決処分承認

関係法令が改正され、条例整備を行うために改正したものです。

税条例のおもな改正点は、消費税率の引き上げ時期が平成31年10月1日に延期されたことにより、軽自動車税の「環境性能割」の導入時期を平成31年10月1日に変更することや、それに併せて自動車取得税が廃止されることなどです。

国保税条例のおもな改正点は、低所得者に対する負担の軽減を図るために、一世帯あたりに課される平等割と被保険者一人あたりに課される均等割について、軽減措置の対象となる軽減判定所得限度額の引き上げ

を行ったものです。

いずれも4月1日から適用する必要があり、3月31日に専決処分（※）したことが報告され、承認しました。

※環境性能割

燃費などの環境性能に応じて自動車に課税すること。環境性能に応じて購入価格の0～3%が課税される。

※専決処分

議会が議決・決定すべき事項を、特定の場合に限り、村長が地方自治法に基づいて、議会の議決の前に自ら処理すること。

人事

議員改選に伴う議会選出監査委員（※）の選任で、次の方の選任に同意しました。



渡邊 明雄 議員

任期は、平成31年4月29日までとなります。

※監査委員

知識経験委員と議会選出委員の2人で組織する独任制の機関で、首長の指揮監督を受けずに、独立した立場で監査を行う。

地方公共団体の予算執行や財産管理はもとより、一般行政事務も公正で効率的な運営がなされているかチェックを行う。

6月定例会

〈会期：6月13日～19日（7日間）〉

副村長の選任に同意

今定例会では7件の条例改正をはじめ、4件の補正予算、12件の人事案件など合計27議案が提出され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

適切な村政運営並びに政策立案体制等の強化を図るため、副村長の選任議

案の提出があり、渡邊昭訓氏（鳴沢1組）が選任され、同意しました。

開会日には一般質問に5名の議員が登壇し、観光拠点の整備計画や工場立地基準の緩和、芝桜まつりの渋滞対策など、さまざまな角度から村の姿勢を問い合わせました。（詳細はP9～11）

副村長へインタビュー 広報常任委員長が聞く！

Q 職務に対する抱負は。

A 小林村長の掲げるマニフェストや政策課題等を着実に推進していきたい。

そのために、様々な分野の仕事に携わるなかで培ったマネジメント能力等を存分に発揮するとともに、議員各位の厚いご信頼を賜るなかで、円滑な村政の運営に寄与していきたい。

Q 鳴沢村に抱く思いは。

A 仕事の関係で40年近く地元を離れて官舎暮らしをしていたが、風光明媚で人情に厚い鳴沢の地に生まれ育ったという誇りを常々抱いている。

Q 好きな言葉は。

A 「上善は水の如し」
水の流れの如く柔軟性を持ち、万物の生命を助け、誰もが嫌う低きへと流れる水の如く、自己犠牲の精神を持ち続けたい。



小林清一委員長（左）は旧知の仲ということもあり、終始和やかな雰囲気で行われました

副村長プロフィール

氏名 渡邊昭訓 あきのり



年齢 74歳

職歴

警察本部企画室長
塩山警察署長
公安委員会指定自動車教習所管理者

趣味

故郷の歴史探究、ゴルフ

補正予算

一般会計 1808万円を追加し、
予算総額は18億8924万円に

使いみち

●人件費	1517万円	●中山間地域総合整備事業 (ほ場内の岩石等の除去作業委託)	24万円
●農業行政諸費（臨時職員人件費）	208万円	●国際交流事業	20万円
●介護保険特別会計繰出金	76万円	（セリエール村との交流における翻訳料）	
●議会運営事業（議場備品整備など）	45万円	●庁舎等管理費	14万円
●景観形成事業 (富士山自然保護センター負担金)	40万円	（副村長設置に伴う備品整備）	
●総務行政諸費 (事務用品・町村会会費)	35万円	●後期高齢者医療特別会計繰出金	△203万円
●鳴沢いきやりの湯運営事業 (ボイラー炉内等清掃委託、マッサージチェア購入)	32万円		

財 源

●繰越金	前年度繰越金	1808万円
------	--------	--------

国民健康保険特別会計

119万円を追加し、
予算総額は5億9万円に

使いみち

●国保標準事務処理システム対応委託	119万円
-------------------	-------

財 源

●国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金	119万円
-----------------------	-------

介護保険特別会計

151万円を追加し、
予算総額は2億2301万円に

使いみち

●介護保険法改正に伴うシステム改修	151万円
-------------------	-------

財 源

●システム改修費補助金	76万円
●一般会計繰入金	76万円

後期高齢者医療特別会計

203万円を減額し、
予算総額は4190万円に

減額する内容

●人件費	△203万円
------	--------

減額する財源

●一般会計繰入金	△203万円
----------	--------

(万円以下四捨五入)

報告事項

第一区・第二区からの 村への陳情と回答

第一・二区から平成29年度の陳情を受け、その内容と村の回答の報告を受けました。

平成29年度へ繰り越した 事業を確認

平成29年度へ繰り越した事業の、繰越明許費(※)繰越計算書の報告を受けました。

一般会計

- 公会計整備事業 151万円
- 戸籍住民基本台帳事務諸費 29万円

国民健康保険特別会計

- 国民健康保険運営事務諸費 176万円
(万円以下四捨五入)

※**繰越明許費** 年度内にできなかった事業を議会の議決を経て、次の年度に繰り越して実施するもの。

教育委員会が行った事務の 評価を確認

平成28年度の教育委員会の権限に属する事務の管理や執行の状況について、点検・評価をした内容の報告を受けました。

おもな条例改正

副村長の設置に伴い関係条例を整備

鳴沢村副村長の設置に伴う関係条例 の整備に関する条例制定

副村長の設置に伴い、関係する「村長の給与及び旅費条例」「鳴沢村地震災害警戒本部条例」「鳴沢村職員等の旅費に関する条例」を整備し、副村長についての規程を組み入れました。

農業委員の活動成果に 対する報酬額を規定

特別職の職員で非常勤の ものの報酬及び 費用弁償に関する条例の 一部改正

農地利用最適化のための農業委員の活動に対して、成果実績に応じた報酬が支給される農地利用最適化交付金が創設されたことに伴い、委員の報酬額を定めました。

主任介護支援専門員(※)の定義 が改正されました

鳴沢村地域包括支援センターの人員 及び運営に関する基準を定める条例 の一部改正

介護保険法施行規則の一部改正に伴い、主任介護支援専門員の定義の改正などを行いました。

※介護支援専門員

介護保険利用者の相談に応じて、介護サービス計画(ケアプラン)を作成する専門職。

個人情報の定義が詳細 かつ明確になりました

鳴沢村個人情報保護条例の 一部改正 鳴沢村情報公開条例等の 一部改正

行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴い、個人情報に関する記述を詳細にするなど、所用の改正を行いました。